Creative Enzymes®

ネイティブヒトリパーゼ

Cat. No. NATE-0401

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	トリアシルグリセロールリパーゼは、システム名トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反を触媒します：トリアシルグリセロール + H2O ↔ ジアシルグリセロール + カルボキシレート。膵臓の酵素はエステル-水界面にのみ作用します。
用途	リパーゼは、酸性化が人間の母乳の細胞および栄養成分に与える影響を評価する研究に使用されました。また、食事誘発性肥マウスの脂肪組織に する身体トレーニングの効果を調 する研究にも使用されました。
別名	EC 3.1.1.3; 9001-62-1; リパーゼ; トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ; トリアシルグリセロールリパーゼ; プチリナーゼ; トリブチリナーゼ; トゥイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; トゥイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; トゥイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; トゥイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリブチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	人間
由来	人間の膵臓
形態	緩衝水溶液
EC番号	EC 3.1.1.3
CAS登番号	9001-62-1
活性	> 250 ユニット/mg タンパク質 (Lowry)
緩衝液	0.1 M NaClとセリンプロテアーゼ阻害剤を含む0.1 M Trisの溶液
代謝路	アシルグリセロール分解、特定生物系; アシルグリセロール分解、保存された生物系; 食事中の脂質の消化、特定生物系; 脂肪の消化と吸収、特定生物系; 脂肪の消化と吸収、保存された生物系; グリセロリピッド代謝、特定生物系; グリセロリピッド代謝、保存された生物系
機能	ヒドロラーゼ活性; レチニル-パルミテートエステラーゼ活性; トリグリセリドリパーゼ活性
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 8.1の条件下で1,2-ジグリセリドから1.0 µmoleの2-モノグリセリドを1分あたり放出します。

保管・発送情報

安定性	2-8°C